別紙（参考様式）

令和4年度　体育に関する指導改善計画

東広島市　立　高美が丘　小学校

令和3年度の重点課題

○　男子
・「20mシャトルラン」において，県平均値かつ全国平均値より低い。
○　女子
・「握力」，「20mシャトルラン」，「立ち幅跳び」において，県平均値かつ全国平均値より低い。
○　全体
・令和元年度と令和3年度の比較から，学校全体で「ボール投げ」が，県平均値かつ全国平均値より低い。
【情緒面】
○　男子
・運動やスポーツをすることがややきらい，きらいと答える児童の割合が13.0%である。
○　女子
・運動やスポーツをすることがややきらい，きらいと答える児童の割合が13.6%である。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○身体感覚を向上させるために，コオーディネーショントレーニングを準備運動で継続的に行うことで体の動きに関心をもたせ，走力や運動能力全般を高める取組を行った。
○校内持久走大会を実施し，スタミナや筋持久力，全身持久力を高める取組を行った。
○体育委員会を中心に校内縄跳びチャレンジを実施し，走力に必要な筋肉や体幹などの能力を高める取組を行った。
○運動能力や持久力向上を図るため，準備運動等で活用できる運動を紹介し，各学級で取り組むことができるようにした。

令和4年度新体力テストの結果（県平均値（令和4年度）・全国平均値（令和4年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.81	23.11	41.35	41.97	51.57	9.40	147.16	21.54	56.69

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.64	18.46	45.43	42.02	45.77	9.55	142.34	16.15	58.78

□県平均値かつ全国平均値未満

令和4年度新体力テストの結果（県平均値（令和3年度）・全国平均値（令和3年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.81	23.11	41.35	41.97	51.57	9.40	147.16	21.54	56.69

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.64	18.46	45.43	42.02	45.77	9.55	142.34	16.15	58.78

□県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	81.1	16.2	2.7	0.0

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	59.57	36.17	2.13	2.13

学校独自の意識調査

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	ややきらい	きらい
第１学年	92.3	5.1	0	2.6
第２学年	75.6	12.2	12.2	0
第３学年	82.9	14.3	0	2.8
第４学年	68.6	19.6	3.9	7.9
第５学年	81.1	16.2	2.7	0
第６学年	78.7	14.8	1.6	4.9
男子全体	79.8	13.7	3.4	3

女子	好き	やや好き	ややきらい	きらい
第１学年	59.5	19.6	9.7	11.2
第２学年	71.4	14.3	5.7	8.6
第３学年	74.1	22.6	3.3	0
第４学年	50	36.2	10.3	3.5
第５学年	46.7	38.5	12.7	2.1
第６学年	48.8	37.2	11.6	2.4
女子全体	58.9	27.8	8.8	4.6

重点課題

○　新体力テストの総合評価のAB率51%，DE率17.5%である。（(AB-DE)率33.9%）
○　男女とも，「立ち幅跳び」が令和4年度の県平均値かつ全国平均値より低い。
○　男子は，「ボール投げ」が令和3年度の県平均値かつ全国平均値より低い。
○　女子は，「上体起こし」が令和3年度の県平均値かつ全国平均値より低い。
【情緒面】
○　運動習慣に関するアンケートによると，運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですかの回答で肯定的に答えた児童が93%（479人），否定的に答えた児童は6.4%（37人）だった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○ボールの投げ方を各学級で指導し，準備運動等で投げる運動を行った。
○ボールを投げたときの軌道が見えるような教具を作り，児童に投げる角度を意識しながら投げることができるようにした。

体育の授業以外で行う取組内容

○紙飛行機飛ばしコーナーを開き，全児童が楽しみながら投力を高める運動に取り組んだ。
○児童会の体育委員会が主体となって，ドッジボール大会を実施し，その大会向けて外遊びでドッジボールを推奨した。
○体育朝会でボールの投げ方を指導し，正しいフォームでボールを投げるために，投げたボールの軌道が見えるような教具を使った活動等を行った。
○校内持久走大会を実施し，スタミナや筋持久力，全身持久力を高める取組を継続して行った。

令和5年度の重点目標値

○運動やスポーツをすることが「ややきらい，きらい」と答える否定的回答の児童の割合を，男子5%女子に7%以下にする。
○体育科を中心としたスキップを取り入れた準備運動等で，「立ち幅跳び」の県平均値かつ全国平均値以上をにする。